

木と生きる 伝統の技と匠

ID P42258 閩産業政策課 (33) 1511

小田原・箱根「木・技・匠」の祭典実行委員6人 紀伊神社にて



▲ 惟喬祭の様子

早川の紀伊神社は、地元では「木の宮さん」とも呼ばれ、木工関係者に深く信仰されています。早川地区の「木地挽」という字名は、古来の歴史を今に伝えています。

小田原・箱根地域の木工関係者は、毎年6月に紀伊神社で木地挽の始祖とされる惟喬親王（平安時代の貴族）と多様な職種の守護神とされる聖徳太子の偉業をしのび、報恩感謝の思いと業界発展を誓う「惟喬祭」を執り行っています。

紀伊神社 惟喬祭

小田原・箱根地域では、豊かな自然の恵みと、城下町・宿場町として栄えた歴史の中で、さまざまな産業が育まれてきました。特に、木製品は千年以上の歴史を有し、多種多様な木工技術が集積しています。

11月には、全国の伝統的工芸品産業などが一堂に会する「KOUGEI EXPO」が、神奈川県で初めて開催。10月には、そのプレイベントとして、小田原・箱根「木・技・匠」の祭典が行われます。

伝統技術に裏打ちされた、小田原が誇る「ものづくり」の価値と共に、職人の思いをお伝えします。

主な内容

P2-3… 千年の歴史が紡ぐ、小田原木工芸の世界 P4-5… 血圧を知り、健康を守ろう 他
P6-7… 見えないライフライン「下水道」が暮らしを守る 他 P8 …… 市長連載「誠実 信頼 希望」 他

おだわらいふ P1-8



時を重ねて輝く

小田原漆器

小田原漆器の 歴史的背景

小田原の伝統工芸の中で、最も歴史を有するのが小田原漆器です。

小田原の木工の始まりは平安時代といわれ、約千年の歴史があります。平安時代に早川の地でろくろ（木材を回転させる道具）を使ってお椀を作る「木地挽」が行われたという言い伝えがあり、紀伊神社には、木工ろくろの技術を伝えたといわれる、惟喬親王伝説

があります。

室町時代になると、木地挽に漆を塗り、耐久性を持たせるようになりました。これが小田原漆器の始まりです。また、漆は傷を修復しやすく、水や熱に強いのが特徴です。

戦国時代には、北条氏康が塗師を招き、甲冑や槍に漆を塗ったという話もあり、その頃から塗師が小田原に定着し、日常の生活に小田原漆器が広まったといわれています。

小田原漆器の特徴

小田原漆器は、木目が美しく、硬くて丈夫なケヤキの木を使い、自然の木目を生かした塗り方が主流です。ろくろを使って、製品の形に合わせて

た手作りの刃物を使って切削し、成形します。ろくろで木地を挽く際には、高い技術が求められます。小田原では、木地師が正面に座り、ろくろと向き合って挽くスタイルで行われています。ろくろで挽く際は、つるつるになるようにきれいに削り、磨き上げることが大切です。

小田原漆器の魅力

他の産地の漆器は、きらびやかで豪華な物が多いのですが、小田原漆器は素朴な塗りの物が多く、使っていると愛着が湧いてきます。まずは触れてみて、木目やふわつとした木のぬくもりを感じながら、食事を楽しんでもらいたいです。お椀は熱いものを入れても熱さをほとんど感じません。塗り直しをすれば、また新しくなり、長く使えるのもポイントです。



▲大川さんが制作した小田原漆器



小田原漆器

もくのすけ 鈴木さん

関西から小田原へ移り住み、市の職人後継者育成事業を通じて修業しました。地域の木工職人や漆器組合の支援や協力をいただき、小田原漆器の制作に励む日々です。自分の手で作った漆器が売れると喜びややりがいを感じる反面、注文が続くとは限らないという苦労もありますね。魅力を広めるため、自分でも使いながら、一つ一つ丁寧に作り続けています。

小田原・箱根

「木・技・匠」の祭典

日時

10月10日(土)・11日(日)

午前10時～午後4時

場所

小田原三の丸ホール、市観光交流センター（にぎわい広場含む）

内容

2026「木工1グランプリ」作品展示、たくみの広場（ワークショップ体験＆からくり箱体験）、木と技の木工marché（木製品販売）、小田原・箱根の木工の歴史展など



▲2026「木工1グランプリ」入選作品

小田原・箱根「木・技・匠」 の祭典に向けて

この祭典は、若手の職人が企画、運営しています。木製品を見て、触れて、買って、木工の歴史や文化を学んでもらえればと思います。

特に「温故創・新」をテーマに職人の技と発想力を競った、2026「木工1グランプリ」の作品展示では、応募のあった171点から、伝統技術と新しい加工技術の融合を楽しむことができます。その他にも、木製品の販売やワー

千年の歴史が紡ぐ、小田原木工芸の世界

【表紙から続く】木と生きる 伝統の技と匠

木が描く芸術

箱根寄木細工

箱根寄木細工の歴史的背景

江戸時代の終わりの頃(約200年前)から、箱根町の畑宿で作られ始めたといわれています。箱根の山は、さまざまな色彩の樹木が豊富であるため、自然環境と木工技術が融合し、寄木が生み出されました。

さらに、江戸時代から明治時代にかけて、木工技術と道具の発展により、組木細工(玩具)、秘密箱、木象嵌(もくざうがん)など、多様な木製品と木工技術が生まれました。小田原・箱根地域は、伝統工芸のまちといえます。

箱根寄木細工の特徴

箱根寄木細工は、部材を組み合わせて、三角形や四角形の伝統的文様をつくる作業に高い精度が求められます。また「ズク」という技術が特徴です。ズクは、木の部材を組み合わせて文様を



箱根寄木細工
露木木工所
露木さん

伝統工芸士
登録認定日 平成14年2月25日



▲露木さんが制作した箱根寄木細工

箱根寄木細工の魅力

箱根寄木細工には、文庫やお盆の他、イヤリングやピアスなどの装身具を入れる小物入れなど、さまざまな製品があるため、それぞれの寄木の美しさを魅力として楽しんでもらいたいのです。また、寄木は公共施設やホテルの内装、壁面装飾など、多方面で使えることも特徴です。新しい寄木の文様を模索す

伝統工芸士が語るその魅力

伝統工芸士

経済産業大臣が指定する「伝統的工芸品の製造において、高度な技術・技法と豊富な知識を持つ職人に与えられる称号」

れば、無限の可能性が広がります。
伝統的工芸品を知ってもらうとともに、見て、触って、ものづくりの良さを感じてもらいたいです。

未来へつなぐ木工芸

神奈川県でKOUGEI EXPOを開催するため、2年前から準備をしてきましたが、併せて「秘密箱」の魅力を引き継ぐ「からくり細工」を、県内で4番目の経済産業大臣指定の伝統的工芸品にすべく、取り組んでいます。

これからも、木工職人が切磋琢磨し、令和の時代にふさわしい新しい技術開発に取り組み、皆さんに親しまれる木製品を作り出すことで、地域の魅力をより高めていきたいと思っています。

からくり細工

からくり企画 からくり創作研究会

岩原さん

からくり箱は、小田原・箱根地域で作られてきた伝統工芸品の「秘密箱」を元に、職人の自由な発想で「あるき(スライド部品)」などの仕掛けを組み合わせで作られています。

からくり箱の魅力は、形も開け方もさまざまな箱を押したり、振ったり、回したりして開けること。必要なのは知識でなく、ひらめきです。大人も子どもも楽しめます。



小田原・箱根
「木・技・匠」の祭典
実行委員会 委員長
府川さん

クシヨップ、小田原・箱根地域の木工の歴史を紹介する企画展などもありますので、気軽にお越しください。

KOUGEI EXPO
in KANAGAWA
(第43回伝統的工芸品月間
国民会議全国大会)



▲詳しくはこちら

日時

11月7日(土)～9日(月)
午前10時～午後5時(9日は午後4時まで)

場所

パシフィコ横浜(横浜市西区みなとみらい1丁目1番1号)

内容

日本各地の伝統的工芸品が神奈川県に大集合！
職人による制作実演の他、工芸品の制作体験や展示販売を行います。
本市も神奈川県で工芸産地としてPRブースを設置します。

メインステージのスペシャルゲスト



▶磯村勇斗さん

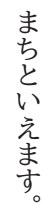


▶堀田真由さん

【表紙から続く】木と生きる 伝統の技と匠

【表紙から続く】木と生きる 伝統の技と匠

箱根寄木細工は、部材を組み合わせて、三角形や四角形の伝統的文様をつくる作業に高い精度が求められます。また「ズク」という技術が特徴です。ズクは、木の部材を組み合わせて文様を



箱根寄木細工の特徴

箱根寄木細工は、部材を組み合わせて、三角形や四角形の伝統的文様をつくる作業に高い精度が求められます。また「ズク」という技術が特徴です。ズクは、木の部材を組み合わせて文様を

箱根寄木細工の魅力



▲露木さんが制作した箱根寄木細工



箱根寄木細工の歴史的背景

江戸時代の終わりの頃(約200年前から、箱根町の畑宿で作られ始めたといわれています。箱根の山は、さまざまな色彩の樹木が豊富であるため、自然環境と木工技術が融合し、寄木が生み出されました。

木が描く芸術

箱根寄木細工



箱根寄木細工
露木木工所
露木さん
伝統工芸士
登録認定日 平成14年2月25日

伝統工芸士が語るその魅力

千年の歴史が紡ぐ、小田原木工芸の世界

伝統工芸士

経済産業大臣が指定する伝統的工芸品の製造において、高度な技術・技法と豊富な知識を持つ職人に与えられる称号

未来へつなぐ木工芸

れば、無限の可能性が広がります。伝統的工芸品を知ってもらうとともに、見て、触って、ものづくりの良さを感じてもらいたいのです。



からくり細工

からくり企画
からくり創作研究会
岩原さん

からくり箱は、小田原・箱根地域で作られてきた伝統工芸品の「秘密箱」を元に、職人の自由な発想で「あるき(スライド部品)」などの仕掛けを組み合わせで作られています。からくり箱の魅力は、形も開け方もさまざまな箱を押したり、振ったり、回したりして開けること。必要なのは知識でなく、ひらめきです。大人も子どもも楽しめます。

時を重ねて輝く

小田原漆器

小田原漆器の歴史的背景

小田原の伝統工芸の中で、最も歴史を有するのが小田原漆器です。小田原の木工の始まりは平安時代といわれ、約千年の歴史があります。平安時代に早川の地でうくる(木材を回転させる道具)を使ってお椀を作る「木地挽」が行われたという言い伝えがあり、紀伊神社には、木工うくるの技術を伝えたといわれる、惟喬親王伝説

小田原漆器の特徴

小田原漆器は、木目が美しく、硬くて丈夫なケヤキの木を使い、自然の木目を生かした塗り方が主流です。ろくろを使って、製品の形に合わせて



があります。

室町時代になると、木地挽に漆を塗り、耐久性を持たせるようになりました。これが小田原漆器の始まりです。また、漆は傷を修復しやすく、水や熱に強いのが特徴です。

戦国時代には、北条氏康が塗師を招き、甲冑や槍に漆を塗ったという話もあり、その頃から塗師が小田原に定着し、日常生活に小田原漆器が広まったといわれています。



▲大川さんが制作した小田原漆器

小田原漆器の魅力

他の産地の漆器は、きらびやかで豪華な物が多いのですが、小田原漆器は素朴な塗りの物が多く、使っていると愛着が湧いてきます。まずは触れてみて、木目やふわつとした木のぬくもりを感じながら、食事を楽しんでもらいたいです。お椀は熱いものを入れても熱さをほとんど感じません。塗り直しをすれば、また新しくなり、長く使えるのもポイントです。



小田原漆器
もくのすけ
鈴木さん

関西から小田原へ移り住み、市の職人後継者育成事業を通じて修業しました。地域の木工職人や漆器組合の支援や協力をいただき、小田原漆器の制作に励む日々です。自分の手で作った漆器が売れると喜びややりがいを感じる反面、注文が続くとは限らないという苦労もありますね。魅力を広めるため、自分でも使いながら、一つ一つ丁寧に作り続けています。

小田原漆器
大川木工所
大川さん
伝統工芸士
登録認定日 平成15年2月25日



小田原・箱根「木・技・匠」の祭典実行委員会 委員長 府川さん

クシヨップ、小田原・箱根地域の木工の歴史を紹介する企画展などもありますので、気軽にお越しください。

小田原・箱根「木・技・匠」の祭典に向けて

この祭典は、若手の職人が企画、運営しています。木製品を見て、触れて、買って、木工の歴史や文化を学んでもらえればと思います。

特に「温故・新」をテーマに職人の技と発想力を競った、2026「木工-1グランプリ」の作品展示では、応募のあった171点から、伝統技術と新しい加工技術の融合を楽しむことができます。その他にも、木製品の販売やワー



▲詳しくはこちら

KOUGEI EXPO
in KANAGAWA
(第43回伝統的工芸品月間
国民会議全国大会)

日時

11月7日(土)～9日(月)
午前10時～午後5時(9日は午後4時まで)

場所

パシフィコ横浜(横浜市区西みなとみらい1丁目1番1号)

※入場無料

内容

日本各地の伝統的工芸品が神奈川に大集合！
職人による制作実演の他、工芸品の制作体験や展示販売を行います。
本市も神奈川県(木製品販売)としてPRブースを設置します。

メインステージのスペシャルゲスト



機村勇斗さん



堀田真由さん

小田原・箱根「木・技・匠」の祭典

日時

10月10日(土)・11日(日)
午前10時～午後4時

場所

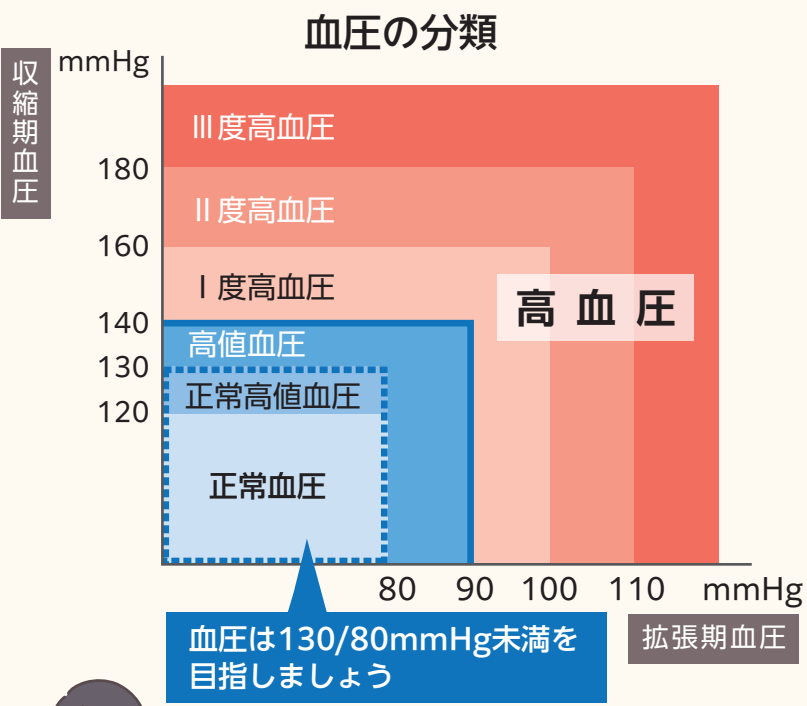
小田原三の丸ホール、市観光交流センター(にぎわい広場含む)

内容

2026「木工-1グランプリ」作品展示、たくみの広場(ワークショッ
プ体験&からくり箱体験、木と技
の木工market(木製品販売)、
小田原・箱根の木工の歴史展など



▲2026「木工-1グランプリ」入選作品



ワンポイントアドバイス

家庭血圧（自宅で測る血圧）は、普段の血圧の状態を知る大切な目安です。毎日同じ時間に測り、記録を取っておくことで、変化に気づきやすくなり、受診時にも役に立ちます。

「高血圧治療ガイドライン2025」(日本高血圧学会2026.1.30)より作図

自分の体の状態を正しく把握するための第一歩として、健康診断を受けましょう。また、健康診断は「受けて終わり」ではありません。大切なのは、その結果を踏まえて、生活習慣を見直すことです。

血圧や血糖値、コレステロール値などに「異常」や「注意が必要」と記載された場合は、体からのサインかもしれません。「少し高いだけだから」と放置せず、重症化する前に、医師や保健師に相談しましょう。また、前回の受診結果と比べ、変化している数値も確認しましょう。数値が「異常値」に向かっている場合は注意が必要です。

「運動」は、今の生活に加えて、毎日10分間多く体を動かす時間をつくりま

9月は「健康増進普及月間」です。健康は日々の積み重ねによりつくられます。元気に楽しく過ごすために、適切な運動やバランスの良い食生活などを取り入れ、日々の生活習慣を見直しましょう。

今回は、高血圧に焦点を当て、予防のポイントなどについて、お伝えします。



血圧を知り、健康を守ろう

自分の体と向き合う健康診断

ID P18623 健康づくり課(47)4723

その血圧、大丈夫ですか？

本市は、脳梗塞や脳出血などの脳血管疾患で亡くなる人の割合が、県内19市の中で2番目に高い地域です。脳血管疾患は「突然起こる」というイメージがありますが、その要因の一つが高血圧です。高血圧が続くと、血管に少しずつ負担がかかり、傷ついたり、硬くなったりしてしまいます。その結果、

健康診断の結果、生かしていますか？

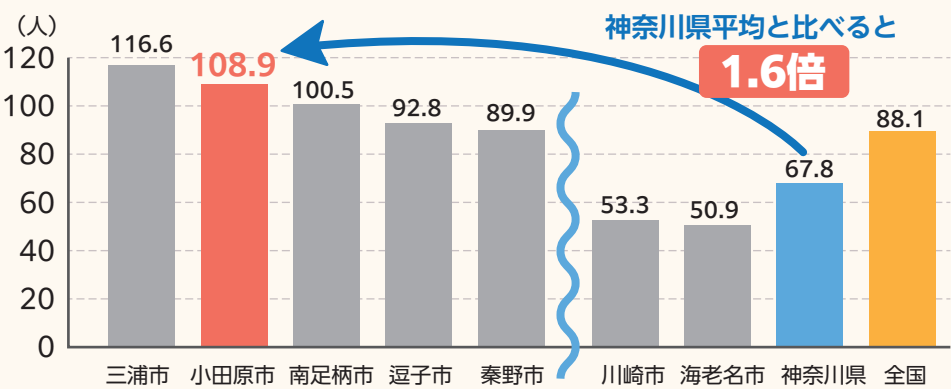
血管が詰まる脳梗塞や、血管が破れる脳出血の危険性が高まります。

高血圧は自覚症状がほとんどないため、気が付かないうちに進行していることがあります。「私はまだ大丈夫」と過信せず「自分の血圧を知ること」から始めましょう。

血管が詰まる脳梗塞や、血管が破れる脳出血の危険性が高まります。

高血圧は自覚症状がほとんどないため、気が付かないうちに進行していることがあります。「私はまだ大丈夫」と過信せず「自分の血圧を知ること」から始めましょう。

令和5年度脳血管疾患死亡率(人口10万人対) 「令和5年 神奈川県衛生統計」より作図



健康まらごと体験デー

運動や栄養について楽しく学び、体験できる「健康まらごと体験デー」を開催します。

当日は血圧測定や血管年齢測定、歩き方の解析などの健康チェックができます。

日時 10月15日(木)
午前10時～午後1時

会場 マロニエ ホールなど



詳しくはこちら

内容 医師による健康講話、栄養講話、運動体験、健康チェックコーナー、減塩みそ汁の試飲、減塩弁当の販売など

大人のための睡眠アドバイス

睡眠不足は、高血圧のリスクを高めるといわれています。次のポイントを意識して、睡眠習慣を見直しましょう。

- ポイント1 6時間以上8時間程度を目安に、十分な睡眠時間を確保しましょう。
- ポイント2 寝る前や深夜のパソコン、スマホの使用は避け、光・温度・音に配慮した環境づくりを心がけましょう。
- ポイント3 夕方以降のカフェイン摂取や飲酒、喫煙は、睡眠の妨げになるため控えましょう。寝酒の習慣はかえって眠りを悪化させます。

令和8年度市民体操指導員 養成講座開催概要

定員	20人・申込先着順
受講料	無料
申込期間	9月1日(火)～30日(水)
申込方法	・電子申請 ・電話／47-4723 ・ファクス／47-0830 ・はがき／〒256-0816 酒匂2-32-16 小田原市健康づくり課 宛 ※氏名・住所・電話番号を ご記入ください。



電子申請
システム

スケジュール

会場：保健センター2階集団検診室
時間：午後1時30分～3時30分

10月19日(月)	1日目：理論および実技Ⅰ
10月27日(火)	2日目：実技Ⅰ
11月4日(水)	3日目：実技Ⅱ
11月16日(月)	4日目：実技Ⅱ
12月7日(月)	5日目：指導演習グループワーク
12月～令和9年2月	講習会で指導の練習
3月頃	指導員フォローアップ講座 およびまとめの会 認定証の交付

市民体操「おだわら百彩」

「おだわら百彩」は、平成16年に創作

みんなで楽しく体を動かす市民
体操「おだわら百彩」。より多く
の市民の皆さんに知ってもらう
ため、地域で一緒に体操の魅力
を伝える「市民体操指導員」の養
成講座を、15年ぶりに開催しま
す。運動が苦手な人も大歓迎で
す。

令和8年度市民体操指導員養成講座を開催

市民体操「おだわら百彩」を 一緒に広めませんか

ID P42290

図 健康づくり課 (47) 4723



された市民体操です。「こどもから高齢
者まで、みんなで楽しめる小田原独自
の体操があっても良いのではないか」
という市民の皆さんからの声によつて
作られました。

おだわら百彩には、皆さんが健康で
長生きできるようにという意味での
「百歳」と、小田原の全てを網羅してい
るという意味の「百の彩り」という、二
つの意味が込められています。小田原
をイメージできる動きを多く取り入れ
た、親しみやすい3分程度の体操で

す。血行促進や関節可動域の拡大、筋
力アップ、転倒予防といった効果が期
待できます。また、みんなで楽しく体
操することで「こころ」の交流を図るこ
とも目的としています。

市民体操指導員

市民体操指導員とは、市が主催する
養成講座を受講し、認定証を交付され
た地域のボランティアです。

市は、日常生活の中で、おだわら百
彩を手軽な運動として取り入れてもら
うため、指導員と協力し、体操の普及
を図っています。指導員は、市から体



▲おだわら百彩で体を動かす様子

指導員さんにインタビュー！



おだわら百彩の魅力は、何と云っても、世代を超えて
みんなで楽しく体を動かせることです。こどもから高
齢者まで、地域の皆さんが一体となって取り組めるよう
になれば、おだわら百彩がもっと身近な存在になると思
います。

以前は指導員が協力し、地域を回って普及活動をして
いましたが、現在の指導員だけでは活動できる範囲に限
りがあります。指導員が増えれば、多くの地域で体操が
広がり、知る人も増えて、ラジオ体操のように親しまれ
ていくのではないのでしょうか。

「おだわら百彩はちょっと難しい」という声を聞くこ
ともありますが、私たちは「できるところをまねてもら
えればそれで十分ですよ」と伝えています。楽しみなが
ら少しずつ体を動かすうちに、自然と身に付いていくと
思います。

おだわら百彩は、健康づくりや地域の交流のきっかけ
として、多くの可能性を持った体操です。この活動がさ
らに広まっていき、地域の皆さんと一緒に体操する機会
が増えることを願っています。



▲解説付き動画



▲おだわら百彩
マスターへの道

操指導の依頼を受け、高齢者サロンや
健康教室、学校など地域のさまざまな
場所で体操の披露や指導を行ったり、
イベントでステージに登壇したりする
など、幅広く活動しています。

市は、より多くの指導員に活動して
もらい、体操をさらに普及させるため、
15年ぶりに市民体操指導員養成講座を
開催します。運動の指導経験がない人
や、おだわら百彩が初めての人でも、
誰でも参加できますので、お気軽にお
申し込みください。

コラム

0次予防とは

「0次予防」とは、日常生活
の中で自然に健康になれるよ
うに、地域や社会の環境を整
える取り組みを指します。

おだわら百彩を普及する
ことの他、市内にある事業所
「キッチンのだみ」が行う「野
菜たっぷりひそかに減塩弁当」
の販売も0次予防の一つです。
このような取り組みが増えて
いくことで、健康的な生活を
送るための選択肢が広がります。

下水道の役割

- 1 まちをきれいにする
- 2 水をきれいに保つ
- 3 浸水を防ぐ

下水道は、豊かな自然と快適な生活環境を守るのに大きな役割を果たしているんだ!

市上下水道局
キャラクター
おみずまる



皆さんが何げなく使う下水道。これは、家庭などから出る汚水をきれいにし、川や海に流す、私たちの暮らしを守る大切なライフラインです。
見えないところで水の循環を支える下水道の役割や仕組み、市が行う取り組みについて紹介します。

9月10日は「下水道の日」 見えないライフライン 「下水道」が暮らしを守る

ID P23237
ID P42313

問 経営総務課(41)1202
問 下水道整備課(41)1641

下水道の役割

家庭で使った生活排水は、污水管渠を通じて終末処理場へ運ばれて、きれいな水に再生され、川や海に放流されます。また、まちに降った雨は、浸水しないように、雨水渠を通じて川や海に排水されます。
下水道が整備されると、水路の環境

が改善され、快適で美しい街並みになっていきます。

市では、昭和34年から下水道事業を実施してきました。都市の健全な発達や公衆衛生の向上、公共用水域の水質保全などを目的に、汚水と雨水を別々に排除する分流式により、市街化区域の整備を進めています。

千代第一号污水幹線の整備

令和6～8年度の3年間は、千代・下曾我地区の污水排水を担う「千代第一号污水幹線」(約1.1km)の整備を行っています。

この工事では、関口川や小八幡川などの大きな河川を地下で横断することから、通常より深い位置に污水管渠を敷設する必要があります。そのため「推進工法」という施工方法を採用しました。

推進工法とは「立坑」と呼ばれる深く垂直に掘った穴に、推進機械を設置し、短い污水管を地中に押し込みながら、1本ずつつないで設置する方法です。道路を長い区間で掘削せず、深いところで施工できるため、交通規制や騒音、振動、粉じんの発生など、地表への影響を抑えることが可能です。この施工

方法は、交通量の多い道路や鉄道、河川など、地表を掘削して污水管渠を敷設する一般的な「開削工法」が困難な場面においても、同様に活用されています。

引き続き、地域住民に配慮しながら、安全を最優先に工事を進めます。

未普及解消に向けて

市では、現在整備している千代第一号污水幹線をはじめ、污水管渠の未普及解消への取り組みを進めています。

下水道は、各家庭などの排水が污水管渠に接続されることで、適切に処理できるように、地域の生活環境の改善や、水路の水質保全に向けて、市で行う公共下水道工事の実施や各家庭での下水道管への接続に、ご理解とご協力をお願いします。

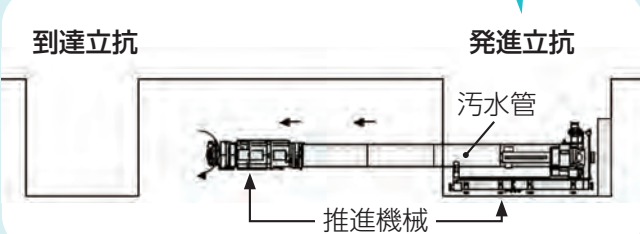


※整備範囲を詳細に示すものではありません。

推進工法による工事の様子



▲下水道管を設置している立坑内を上から見た様子





食べる、映える、巡る

第26回城下町おだわらツアーデーマーチ

ID P36716

岡城下町おだわらツアーデーマーチ実行委員会(スポーツ課内) ☎(38)1198

全7コースのうち、リニューアルした二つのコースを紹介します

「1日目」6kmコース

「フラットと海沿い」散策コース

西海子小路さいかいちを通って小田原漁港や御幸の浜を歩く、平たんな道のコースです。小田原の海の魅力を満喫でき、家族連れからウォーキング初心者まで、安心して参加できます。

海辺で休んだり、波の音に癒やされたり、海の幸を堪能したり。思い思いの「くつろぎ時間」を過ごせます。



▲御幸の浜

「2日目」6kmコース

「おだわらの食・映えまるとコース」

小田原競輪場から城山公園までの区間など、コースの前半は高低差のある道が続きますが、まちなかに出ると平坦な道が続き、いろいろなお店で食べ歩きを楽しめます。

「映えスポット」もコース上に点在しているので、新たな小田原の魅力を見つけましょう。



▲海へと続くトンネル



11月21日(土)・22日(日)

雨天決行

申込期間:9月30日(水)まで 定員:6,000人(申込先着順)
参加費(2日間共通):大人2,000円/小・中学生、高校生
500円/未就学児無料
※「特別企画」についてはホームページをご覧ください。



詳しくはこちら

期日	コース	距離	スタート会場
【1日目】 11月21日(土)	小田原コース	箱根湯本温泉街と一夜城相模湾一望コース	20km
		雄大な海の恵みを味わう漁港・海岸コース	10km
		フラットと海沿い散策コース	6km
【2日目】 11月22日(日)	小田原コース	巡礼街道国府津山コース	20km
		戦国時代を偲ぶ小田原城総構コース	10km
		おだわらの食・映えまるとコース	6km
	湯河原・真鶴コース	みかん香る湯河原幕山と潮風薫る真鶴岬コース	20km
			湯河原町防災コミュニティセンター

豊かな歴史や文化、海・山・川といった自然の魅力を堪能でき、毎年好評の「城下町おだわらツアーデーマーチ」。今年は「食べ歩き」や「映えスポット巡り」といった要素を加え、コースをリニューアルしました。

おだわらスポーツ応援宣言!

ID P36439 岡スポーツ課 ☎(38)1149

本市では、皆さんが多くのスポーツに触れ、感動を体験していただけるよう、主催者の協力のもと、トップスポーツを観戦する機会を提供しています!見て、感じて、応援して、スポーツの秋を楽しもう!

Pick Up!!

スタジアムには、その場でしか味わえない興奮と感動があります。今シーズンも最後まで走り抜き、皆さんをワクワクさせる熱いプレーをお届けします。最高の瞬間をぜひ一緒に!

Message!!



山田 寛人 選手
ポジション/FW
背番号/34
「明治安田J2・J3百年構想リーグ EAST-AJ」で得点王に輝いたストライカー。今季もゴールを量産し、チームを勝利へ導く。

館 幸希 選手
ポジション/DF
背番号/4
チーム在籍8年目の頼れるディフェンダー。惜しいハートワークで守備を支える。

©SHONAN BELLMARE



サッカー (明治安田J2リーグ)

「2026/27シーズン」から、秋春制(8月開幕・翌年5月閉幕)となる明治安田Jリーグ。「J1昇格」を目標に掲げ、8月8日の開幕戦から全38試合を戦い抜く湘南ベルマーレを、ホームタウンとして応援しよう。

9/19 SAT 湘南ベルマーレ vs ブラウブリッツ秋田

9/5 SAT 湘南ベルマーレ vs ベガルタ仙台

at レモンガスタジアム平塚
(平塚市大原1番1号平塚市総合公園内) / 午後7時キックオフ



▲詳しくはこちら



▲試合後の選手とサポーター

ラグビー (関東大学ラグビー)

「関東大学ラグビー」秋季公式戦のうち、3試合を小田原で開催。今年は、リーグ戦と対抗戦のそれぞれでトップチームのプレーを間近で見られるチャンスです。

9/27 SUN 日本体育大学 vs 明治大学 (対抗戦Aグループ)
9/26 SAT 青山学院大学 vs 慶応義塾大学 (対抗戦Aグループ)
9/21 holiday 東海大学 vs 日本大学 (リーグ戦1部)

at 城山陸上競技場/午後3時キックオフ
特典 中学生以下は「立ち見エリア」が無料



▲詳しくはこちら

犯罪0を目指して

山下警部補が教える
防犯講座!!

小田原警察署の山下です!小田原での犯罪被害の防止に向けて、最新の被害状況や防犯対策をご紹介します。

vol. 3 ID P03108 図 地域安全課 ☎33-1396

「ながら防犯」で地域の防犯力向上!

小田原警察署管内で発生した1~6月末の刑法犯認知件数は、

認知件数
830件
(前年比+46件)

地域の異変や危険を見つけよう!

通勤・通学しながら
運動しながら
散歩しながら
草花の世話をしながら

犯罪を防ぎ、地域の安全を守るため、通勤や通学、散歩や運動をしながら「ながら防犯」に取り組んでみませんか。

ながら防犯とは?

●今日からできる防犯活動

日常生活の中で、防犯の視点を持って見守り活動を行いましょう。犯罪者は、声をかけられたり、見られることを嫌がるため、地域全体で「あいさつなどによる声かけ」「ながら防犯パトロール」などを行うことで、犯罪抑止力が高まります。

詳しくはこちら

現代に息づく
歴史を探して

小田原市の歴史まちづくり

城下町小田原には、歴史的な風情を感じさせる建物が多く残っています。その魅力を知り、一度足を運んでみませんか。

ID P08220 図文化財課 ☎33-1754

vol. 3 旧松本剛吉別邸 南町2-1-27

建物の歴史と特徴

やまがたありとも
山縣有朋と親交の深かった政治家・松本剛吉が所有していた建物で、西海子小路沿いに位置しています。令和3年度に、本市の歴史的風致形成建造物に指定されました。

敷地面積約700坪の中に、数寄屋風書院の主屋と別棟の茶室があり、主屋からは庭園の景色を楽しむことができます。広大な庭園内には水景が配置され、山縣ゆかりの古稀庵や皆春荘に通じる特徴があります。

ここが見どころ!

旧松本剛吉別邸は、令和6年度に庭園を往時の姿に復元するための整備工事を行いました。市内に政財界人の別邸や庭園は多くありますが、この庭園は回遊式となっているのが大きな特徴で、ウメやヒガンバナ、モミジなど、四季折々の景色を散策しながら楽しむことができます。また、主屋は書院造の格式高い座敷の他、調度品が並べられたガラス張りのサンルームがあり、ゆったりとした時間を満喫することができます。

11月21日(土)・22日(日)に開催される「城下町おだわらツーデーマーチ」には、西海子小路を通るコースがありますので、ぜひお立ち寄りください。

自然環境に恵まれ長い歴史の中で産業や文化を培ってきた小田原には、数々の誇るべき地域資源がありますが、その代表格の一つが、市の木である「梅」。

市章のデザインにもなっており、小田原市観光PRキャラクター「梅丸」もすっかり定着、小田原を象徴する農産物です。

戦国時代には疲労回復に、江戸時代以降は旅人の携行食としても重用され、関東で屈指の産地に。水はけの良い扇状地、日照時間の長い南西向けの斜面など地の利にも恵まれ、良質な梅が作られてきました。3万5千本といわれる曾我の梅林は、雪化粧した富士山を背景に梅の花を観賞できる景勝地としても有名。和歌山の南高梅にも勝る柔らかで肉厚な梅干し向け最秀品「十郎」、漬け梅に最適な丈夫な「白加賀」を中心に品種も広がっており、曾我の梅は多くのファンを獲得しています。

ところが、近年は梅の栽培農家の減少、高齢化による離農などで、手入れのされない梅林が広がっています。梅の木は剪定を怠ると徒長枝が発生し、2、3年で高木化し収穫もおぼつかなくなり、梅をもいだり拾い集めたりする収穫作業、漬け込みや天日干し、生育旺盛な枝の剪定と処分など、さまざまな作業を支える担い手を増やしていく必要があります。群馬県安中市の秋間梅林では、移住した若者たちが応援隊をつくり、市民を巻き込んで梅の産地を支える活動を展開、梅林の存続と活性化につながっています。

また、担い手が減り老木化と高木化が進んでいたところに、特定外来生物「クビアカツヤカミキリ」の生息が確認され始めています。このカミキリは幼虫が木の中に入り込んで、木部を食べながら成長し、その木を枯らしてしまうのです。「全国梅サミット」で交流のある埼玉県越生町では、町域にある約6千本の梅の約1割が、カミキリによって枯死したと聞いています。繁殖力がとても強く、有効な駆除方法は未確立のため、被害が発見された木は、場合によっては、伐採して焼却する必要があります。7月末には緊急防除が行われましたが、農業者だけでなく市民の皆さんの協力も得てカミキリの繁殖を防がねばなりません。

小田原の名産である「梅」は、今ピンチを迎えています。この素晴らしい宝を未来へと受け継ぐため、市を挙げて支えていきたいものです。

誠実信頼希望

小田原の「梅」を次世代へ

小田原市長
加藤憲一

あすの暮らしと出会う

おだわらいふ



●市ホームページのサイト内検索に **ID** の「P+5桁の数」を入力し検索すると、詳しい内容がご覧になれます。

日 日時 **期** 期間 **時** 時間 **場** 場所 **内** 内容 **対** 対象 **定** 定員
費 費用(記載のないものは無料) **持** 持ち物 **出** 出演 **任** 任期 **選** 選考
額 支給額・謝礼 **講** 講師 **申** 申し込み(期限があるものは必着)
E Eメール **主** 主催 **共** 共催 **関** 関係課 **問** 問い合わせ

広報小田原
デジタル版は
こちらから



- 募集記事で、定員制・申込先着順のものについては、記載がない限り申込開始日は**9月10日(木)** からとします。
- 担当部署名の前に**申込**とある場合は、電話で申し込みができます。市外局番がないものは(0465) です。
- 市役所への郵便物は、記事に指定がある場合を除き「〒250-8555 小田原市〇〇課(室)」で届きます。

来年度の幼稚園・保育所などの申し込み

●幼稚園新入園

ID P25553 教育総務課 ☎33-1687

(1)公立幼稚園

市内全域から入園が可能です(通園手段は徒歩、自転車など)。

対 次の①②両方に該当する人

- ①令和4年4月2日～令和5年4月1日に生まれた4歳児
- ②令和9年4月1日時点で、公立・民間保育所・私立幼稚園などに在園していない

願書 10月15日(木)～21日(水)9:00～16:30(土・日曜日は除く)に、入園希望の幼稚園で配布

受付 11月2日(月)・4日(水)14:30～16:30に、入園希望の幼稚園で

施設名(定員)	所在地	電話番号
酒匂幼稚園(105人)★	酒匂6-8-26	☎47-3661
東富水幼稚園(70人)	中曽根355-5	☎36-3606
矢作幼稚園(70人)	矢作231	☎48-4515
報徳幼稚園(35人)	柳新田129-3	☎37-0585

★延長保育を実施(17:00まで)

※入園希望者が少ない園では、募集の停止などの対応になる場合があります。

(2)私立幼稚園

対 令和4年4月2日～令和6年4月1日に生まれた3・4歳児

願書 10月15日(木)以降に、入園希望の幼稚園で配布

受付 11月1日(日)以降に、入園希望の幼稚園で(満3歳児は随時)

施設名	所在地	電話番号
浅野記念御濠端幼稚園■ おほりばた	城内2-16	☎23-2958
新玉幼稚園■	栄町4-6-5	☎22-4060
鴨宮幼稚園	上新田130	☎47-4251
こゆるぎ幼稚園■	永塚387-5	☎42-5667
城山幼稚園	城山2-1-3	☎34-2800
富水幼稚園	飯田岡92	☎36-2641
みみづく幼稚園	城山4-19-8	☎22-2098
友愛幼稚園	北ノ窪176	☎35-1512
れんげ幼稚園	東町3-12-23	☎34-4538

■子ども・子育て支援新制度の対象園

●保育所・認定こども園・小規模保育事業

ID P42339 保育課 ☎33-1451

(1)保育所・認定こども園(保育部)・小規模保育事業

対 保護者全員が、次の①～⑦のいずれかに該当し、家庭内で誰もこどもの保育ができず、保育の必要性が認められる人

- ①仕事をしている(居宅内含む)②妊娠中や出産後、間もない③病気やけが、心身に障がいがある④親族などを常に介護する必要がある⑤求職活動をしている⑥就学(職業訓練校含む)をしている⑦災害の復旧に当たっている

申込用紙 9月16日(水)から、市役所5階保育課、各タウンセンター住民窓口、アークロード市民窓口で配布

受付 10月13日(火)～30日(金)8:30～17:00(土・日曜日、祝日は除く)に保育課に直接または郵送。郵送の場合は、10月30日(金)必着

〈公立保育所・認定こども園〉

施設名	所在地	保育年齢	電話番号
下曽我保育園	曽我原347	4カ月～	☎42-0951
曽我保育園	下大井104	4カ月～	☎42-2852
豊川保育園	成田654-5	1歳～	☎36-4754
早川保育園	早川2-3-13	4カ月～	☎22-2710
桜井保育園	曾比2153-2	4カ月～	☎36-0710
たちばなこども園	小船174-1	4カ月～	☎20-8850

〈私立保育所・認定こども園・小規模保育事業〉

施設名	所在地	保育年齢	電話番号
上府中保育園	千代694-1	産休明け～	☎42-1642
小田原愛児園	浜町1-3-8	2歳～	☎22-3523
小田原乳児園	浜町1-2-15	産休明け～1歳	☎22-3736
フレヨンの森保育園	板橋544	3カ月～	☎24-1352
足柄保育園	扇町2-17-2	産休明け～	☎34-2528
みゆき愛児園	本町4-6-18	産休明け～	☎22-3722
中島保育園	中町2-13-48	3カ月～	☎22-4359
久野保育園	久野1550	3カ月～	☎35-2253

施設名	所在地	保育年齢	電話番号
五百羅漢保育園	扇町5-7-35	3カ月～	☎34-3247
螢田愛児園	蓮正寺783	6カ月～	☎36-1914
荻窪保育園	荻窪542-5	産休明け～	☎34-4596
国府津保育園	国府津3-11-25	産休明け～	☎47-3355
石塚保育園	国府津2769	産休明け～	☎47-3367
さくら保育園	酒匂6-6-30	産休明け～	☎47-6611
城前寺保育園	曽我原230-1	産休明け～	☎41-4150
城前寺保育園 そが分園	曽我岸132	1歳～3歳	☎41-1116
富水保育園	栢山1946	3カ月～	☎36-0531
西大友保育園	西大友485-2	1歳～	☎36-4378
西大友保育園 分園みらい	西大友470-1	産休明け～1歳	☎46-6222
下府中保育園	中里184-6	産休明け～	☎47-8294
春光保育園	鴨宮444	7カ月～	☎48-5162
報徳保育園	栢山880	3カ月～	☎36-0272
たんぽぽ保育園	府川137-6	産休明け～	☎35-6505
桃重保育園	小八幡4-1-13	産休明け～	☎48-6770
南鴨宮あいじ園	南鴨宮3-48-12	3歳～	☎49-3550
南鴨宮あいじ園 駅前分園	南鴨宮3-48-7	5カ月～2歳	☎42-9357
お花畑保育園	南鴨宮3-23-24	6カ月～	☎46-0872
保育園大地	堀之内458	10カ月～	☎37-4619
保育園大空	栢山3602-4	10カ月～	☎25-5564

認定こども園(保育部)			
小田原みどり学園	中町1-15-11	1歳～	☎23-2866
こひつじ学園	飯田岡336	3歳～	☎36-1789
未来っ子幼児教育センター	南鴨宮1-5-40	1歳～	☎47-0319
山王保育園	東町1-30-30	産休明け～	☎34-0380
花園幼稚園	南町2-2-45	2歳～	☎22-8702
小規模保育事業			
矢作愛児園	矢作17-9	産休明け～2歳	☎48-4144
育みの家 カンガルー栄町第1	栄町2-5-28	産休明け～2歳	☎23-1024

施設名	所在地	保育年齢	電話番号
アミッチ保育園	中里183-8	産休明け～2歳	☎43-9226
たんぽぽの家	飯田岡454	産休明け～2歳	☎39-2010
保育所モナミ 桑原園	成田794-2	産休明け～2歳	☎43-7799
ぎんがむら保育園 しるやま	城山3-3-8	4カ月～2歳	☎44-4215
サンライズキッズ 保育園小田原園	曾比1755-1	産休明け～2歳	☎050-5807-2229
保育所モナミ 蓮正寺園	蓮正寺103-5	産休明け～2歳	☎44-4600
おだわら・もあな 保育園	国府津2-4-4	10カ月～2歳	☎42-9990
育みの家 カンガルー久野第2	久野860	産休明け～2歳	☎46-9215
豊川すずらん 保育園	成田646-3	4カ月～2歳	☎87-5625
ぎんがむら保育園 オダワラソダチ	城山1-6-32	4カ月～2歳	☎59-0887
エンジェルキッズ 鴨宮園	南鴨宮3-22-9	産休明け～2歳	☎20-7677

(2)認定こども園(幼稚部)

対 令和3年4月2日～令和6年4月1日に生まれた3歳以上児

〈公立認定こども園〉

願書 10月15日(木)以降に、たちばなこども園で配布

受付 11月2日(月)・4日(水)14:30～16:30にたちばなこども園で

施設名	所在地	電話番号
たちばなこども園	小船174-1	☎20-8850

〈私立認定こども園〉

願書 入園希望の認定こども園で配布

受付 入園希望の認定こども園で

※日程については、各施設へお問い合わせください。

施設名	所在地	電話番号
小田原みどり学園	中町1-15-11	☎23-2866
こひつじ学園	飯田岡336	☎36-1789
未来っ子幼児教育センター	南鴨宮1-5-40	☎47-0319
山王保育園	東町1-30-30	☎34-0380
花園幼稚園	南町2-2-45	☎22-8702

お知らせ

中央図書館(かもめ)の休館とエレベーター更新工事

ID P42277 中央図書館(かもめ) ☎49-7800

●**蔵書点検による休館**
期 10月5日(月)～13日(火)
※資料の返却は、ブックポストをご利用ください(視聴覚資料、大型絵本、紙芝居、市外から取り寄せた資料は、開館日にカウンターへ)。

●**エレベーター更新工事**
期 9月28日(月)～11月23日(祝)(予定)
※工事期間中、エレベーターはご利用いただけません。

eLTAXの利用停止

ID P35898 市税総務課 ☎33-1341
エルタックス
eLTAXのシステム更改に伴い、次の期間はサービスが停止され、利用できなくなります。期間中は、他の方法でお手続きください。

期 9月19日(土)0:00～24日(木)8:30

利用できない手続き

- ・地方税お支払サイト(※)やスマホ決済アプリによるeL-QR(eL番号)を利用した納付手続き
 - ・PCdeskや税務ソフトによるeLTAXポータルを利用した申告・申請および納付手続き
- ※9月24日(木)から「elお支払サイト」に名称変更となる予定です。

最高裁判決を踏まえた生活保護費の追加給付

ID P41850 生活援護課 ☎33-1463
平成25年から実施された生活扶助基準改定が、令和7年6月27日の最高裁判決により違法と判断されたことへの対応として、対象者に生活保護費を追加支給します。

対 本市で平成25年8月1日～令和8年3月31日の間に生活保護を利用していた世帯

額 平成25年8月に定められた基準により支給された額と、国が新たに定める基準により算定される額との差額
※支給額は、世帯状況などにより異なります。

申 ●**生活保護を既に利用していない世帯**

令和9年7月30日(金)までに、市生活保護追加給付金コールセンター(☎0120-374-560・通話無料)に電話で

※受け付け後、案内・申出書を送ります。

●**生活保護利用中の世帯**
9月の生活保護費に合算して支給
※申し出不要

駐車場の料金改定

市事業協会 ☎24-7007

10月1日(木)から駐車料金が変わります。

対 小田原市栄町駐車場、小田原駅東口駐車場、本町臨時駐車場、藤棚臨時駐車場

駐車料金は、市事業協会 駐車場事業ページをご確認ください。

関 産業政策課



▲事業協会駐車場事業ページ

戦没者などのご遺族の皆さまへ特別弔慰金が支給されます

ID P39609 福祉政策課 ☎33-1861
戦没者などの死亡当時のご遺族で、令和7年4月1日(基準日)現在「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」などを受ける人がいない場合に、特別弔慰金が支給されます。

期 令和10年3月31日(金)まで
額 額面275,000円、5年償還の記名国債を支給(年額55,000円)

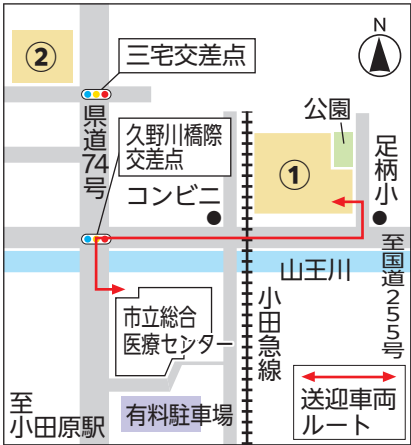
令和7年度「情報公開制度」と「個人情報保護制度」の運用状況

ID P08554 総務課 ☎33-1288
市役所4階の行政情報センターでは、情報公開や個人情報開示請求の相談・受け付け、市の行政資料の閲覧、刊行物の販売などを行っています。
令和7年度の情報公開請求件数は367件でした。個人情報の開示請求件数は57件で、市が持つ個人情報の訂正を希望する請求はありませんでした。

制度の運用状況報告書は、市ホームページ、行政情報センター、中央図書館(かもめ)、小田原駅東口図書館で閲覧できます。

市立総合医療センター 駐車場および無料送迎バス

ID P41081 施設用度課 ☎34-3175
市立総合医療センターの駐車場は、有料駐車場の他、無料の臨時駐車場(①足柄小学校向かい側②旧JT小田原工場跡地)の計3カ所あります。
なお、臨時駐車場①と市立総合医療センターとの間は、無料送迎バス(車いす乗車可・運行間隔は約15分)が運行します。有料駐車場は、大変混雑するため、臨時駐車場をご利用ください。



▲臨時駐車場案内図

街頭労働相談会

ID P41770 かながわ労働センター湘南支所 ☎0463-45-3150 (代)
働く人のいろいろな悩みに、県職員が答えます。また、労働手帳などの労働関係資料も配布します。

日 10月8日(木)11:00～18:00

場 ハルネ小田原うめまる広場

関 産業政策課

敬老行事 「高齢者に感謝を込めて」

ID P21202 高齢介護課 ☎33-1841
長年にわたり社会に尽くされた高齢者を敬愛し、長寿を祝います。自治会などで祝品の贈呈や行事も行われます。

●市からのお祝い

- ・88歳の人…メッセージカード
- ・市内の最高齢者…記念品

●国からのお祝い

- ・100歳の人…祝状、記念品

公的年金などの扶養親族等申告

ID P27592 小田原年金事務所 ☎22-1391
公的年金が源泉徴収の対象となる人へ、日本年金機構から順次、令和9年分の「扶養親族等申告書」を送っています。令和9年2月以降に受給する年金から源泉徴収される所得税について、配偶者控除など各種控除を受けの際に必要な申告書です。

関 保険課

9月21日(祝)～30日(水)は「秋の全国交通安全運動」

ID P42137 地域安全課 ☎33-1396
「秋の夕暮れ ライトと反射材で守る命」
9月30日(水)は、交通事故死ゼロを目指す日です。

- ・道路を横断するときは、横断歩道を利用し、安全を確認してから渡りましょう。また、夕暮れ時と夜間は、反射材を身に着けましょう。
- ・多くの生活道路の法定速度が時速30kmに引き下げとなりました。「生活道路は人が優先」という意識を持ちましょう。

年金生活者支援給付金

ID P27385 小田原年金事務所 ☎22-1391

年金を含めても所得が低い人の生活を支援するため、年金に上乗せして給付金を支給する制度です。

額 令和8年度は月額5,620円を基準とし、受給している年金の種類や保険料の納付・免除期間により増減します。

申 新たに対象となる人には、日本年金機構から順次、請求書を送っています。
※世帯構成の変更や修正申告をした場合は、申し出が必要な場合があります。

関 保険課

9月23日は「手話言語の国際デー」

ID P34691 障がい福祉課 ☎33-1467
国際連合が定めた「手話言語の国際デー」に合わせ、小田原城天守閣をシンボルカラーのブルーにライトアップします。

日 9月23日(祝)
19:30～20:30



10月6日は「世界脳性まひの日」

ID P42327 障がい福祉課 ☎33-1467
脳性まひの人々が生きづらさを感じない社会の実現を目指すために、脳性まひに対する理解を深める取り組みとして、小田原城天守閣をシンボルカラーのグリーンにライトアップします。
日 10月6日(火)19:30～20:30

9月20日(日)～26日(土)は「動物愛護週間」

ID P42291 環境保護課 ☎33-1481
「動物の愛護及び管理に関する法律」では、広く動物の愛護と適正な飼育について理解と関心を深めるため、9月20日～26日を「動物愛護週間」と定めています。

期間中は、ハルネ小田原で動物愛護に関するパネルや演歌歌手の伍代夏子さんが撮影した保護犬の写真を展示します。

場 **パネル展示** 田むら銀かつ亭向かい
写真展示 ハルネギャラリー

ねんきんネット

ID P28353 日本年金機構 ☎0570-058-555

「ねんきんネット」は、パソコンやスマホで、いつでも手軽に利用できるサービスです。

「ねんきんネット」でできること

- ・年金記録の確認
- ・将来の年金見込額の試算
- ・電子版「ねんきん定期便」の確認
- ・「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」の確認
- ・年金の支払いに関する各種通知書の確認
- ・「公的年金等の源泉徴収票」の再交付申請 他



▲ねんきんネット

関 保険課

保険料の納付

ID P36492 ①保険課 ☎33-1834
②高齢介護課 ☎33-1840
③保険課 ☎33-1843

次の保険料の納期限は、9月30日(水)です。期限までに納めてください。口座振替をご利用の人は、納期限の前日までに預貯金残高をご確認ください。

- ①国民健康保険料第4期
- ②介護保険料第4期
- ③後期高齢者医療保険料第3期

お知らせ

9月24日(木)～30日(水)は「結核・呼吸器感染症予防週間」

ID P40989 健康づくり課 ☎47-0828

厚生労働省が定めた「結核・呼吸器感染症予防週間」に合わせて、小田原城天守閣を世界共通の結核予防運動のシンボルマークである複十字の赤色にライトアップします。

期 9月24日(木)～26日(土)
時 19:30～20:00

※結核・呼吸器感染症の予防には、手洗い、マスク着用を含めた咳エチケット、換気などが有効です。



▲厚生労働省ホームページ

久野霊園行き直通路線バスの運行(9月)

伊豆箱根バス ☎34-0333
ID P29394 みどり公園課 ☎33-1583

期 9月20日(日)～23日(祝)

小田原駅西口4番	久野霊園
9:00	9:50
10:20	11:10
11:40	12:30
13:50	14:40

費 (片道)大人440円、小人220円
(霊園内各停留所間)大人220円、小人110円

※7月から料金改定となりましたのでご注意ください。

※天候により運行を休止する場合があります。運行状況はバス会社にお問い合わせください。

高齢者のインフルエンザと新型コロナウイルス感染症の定期接種が始まります

健康づくり課 ☎47-0828

(1) 定期接種について

インフル ID P30313 コロナ ID P37412

期 10月1日(木)～令和9年2月28日(日)

場 市内取扱医療機関 他

※予約の有無は医療機関にご確認ください。

対 本市に住民登録があり、接種日に①65歳以上の人②60歳以上65歳未満で、一定の基礎疾患(身体障害者手帳(内部障害)1級相当)がある人

費 ・インフルエンザ…2,100円
・新型コロナウイルス感染症75歳以上 ……5,100円
65歳～74歳 ……6,800円
(②の人は6,800円)

※接種回数は、それぞれ1回です。

持 マイナンバーカードなど住所、氏名、年齢が分かるもの
(②の人は身体障害者手帳)

(2) 負担金免除について ID P26159

対 接種対象者のうち、市民税非課税世帯、生活保護利用世帯、中国残留

邦人等支援法の規定による支援給付を受けている世帯(事前申請制)

申 9月1日(火)～令和9年2月12日(金)

※申請書は、保健センター、市役所2階保険課(1B窓口)、住民窓口で配架している他、市ホームページからダウンロード、健康づくり課への電話による取り寄せ可能

※申請書の提出先は、保健センター、市役所2階保険課(1B窓口)、住民窓口です(健康づくり課へは郵送可能)。

※免除確認書の発行は、9月下旬以降になります。

※申請せずに費用を支払われた場合、返金はできません。

(3) 高用量インフルエンザワクチン接種について

今年度から実施を予定していた高用量インフルエンザワクチン接種につきましては、次年度以降に見送りとなりました。

おだわら・はこね家族会

ID P18187 高齢介護課 ☎33-1864

認知症の介護者同士で、介護の悩みや困り事などについて話します。

日 9月18日(金) 10:00～12:00

場 市役所6階601会議室

対 認知症の家族を介護している人や認知症の人

※申し込み不要

公証人による遺言・相続などの相談

ID P32091 申込 地域安全課 ☎33-1775

10月1日(木)～7日(水)は公証週間です。公証役場による公証人相談を無料で実施します。

日 10月6日(火) 13:00～16:00

場 市役所2階市民相談室

内 遺言・相続、金銭消費貸借、任意後見、その他の契約(相談時間は1人当たり20分)

定 8人・申込先着順

9月1日(火)～10日(木)は「屋外広告物適正化旬間」

ID P01756 都市計画課 ☎33-1593

市では、屋外広告物法に基づく「小田原市屋外広告物条例」を制定し、形状・大きさ・色彩・表示の方法や、設置の位置などの基準を定めています。

9月1日(火)～10日(木)は「屋外広告物適正化旬間」です。市では違反広告物のパトロールやチラシの配布により、屋外広告物のルールや安全対策に関する啓発を実施します。

条例の基準に合わない屋外広告物は、早期の改修をお願いします。

イノシシ・ニホンジカの銃器による駆除

市鳥獣被害防止対策協議会

(JAかながわ西湘) ☎47-8183

農作物に被害を及ぼすイノシシやニホンジカを、猟友会が安全に配慮しながら銃器で駆除します。

期 9月19日(土)～10月18日(日)

場 市内の山間部 関 農政課

献血

ID P17481 健康づくり課 ☎47-0828

日 ①9月6日(日)・21日(祝)・23日(祝)
10:00～12:00、13:45～16:00

②9月8日(火) 9:30～11:30

③9月13日(日)・27日(日)

10:00～12:00、13:45～16:00

④9月19日(土)

10:00～12:00、13:45～16:00

⑤9月25日(金) 9:30～11:00

⑥9月28日(月)

10:00～11:30、13:00～16:00

場 ①ダイナシティイースト

②小田原卸商業団地協同組合

③フレスポ小田原シティーモール

④ミナカ小田原

⑤消防本部

⑥市役所

募集

若者活躍応援講座

ID P42254 子ども政策課 ☎33-1723

地域で挑戦し、活躍するリーダーを育む講座を開催します。

日 10月4日(日)、11月14日(土)、令和9年1月30日(土)(全3回)

場 UMECO会議室

定 12人・多数抽選

講 竹内 董 さん(FROM PROJECT代表理事)

申 9月18日(金)までに、電子申請システムで



▲電子申請システム

市民法律講座「くらしと法律」

ID P36619 申込 地域安全課 ☎33-1775

日 ①10月16日(金) ②10月19日(月)
③10月21日(水) ④10月28日(水)

各回14:00～16:00

場 けやき2階大会議室

内 ①弁護士への相談・依頼～弁護士の選び方、付き合い方～
②離婚～離婚を考えたときに知っておきたい法律知識～
③近隣トラブル～知って備える近隣トラブル～
④相続(遺産分割)～知れば安心、いざというときに困らない相続手続～

定 各回60人・申込先着順

講 県弁護士会弁護士①横幕敦也さん②谷岡親秀さん③瀬戸宗一郎さん④鎌形英一郎さん

申 各前日までに、電話で

食で生き生き！栄養教室

ID P03391 申込 高齢介護課 ☎33-1864

高齢者に必要な栄養素の取り方などの講話と調理実習です(試食有り)。

日 10月20日(火) 10:00～12:30

場 尊徳記念館2階食堂・調理実習室

対 市内在住の65歳以上の人20人・申込先着順

費 500円(材料費)

持 エプロン、三角巾、布巾、マスク

申 9月11日(金)～29日(火)に、電話で

共 小田原創友クラブ

秋の読書会

申込 小田原駅東口図書館 ☎20-5577

カズオ・イシグロさんの「わたしを離さないで」について、感想交流を行います。後半は参加者同士でお薦め本の紹介時間を設けます。

日 10月4日(日) 10:30～11:45

場 小田原駅東口図書館

対 テーマの本を読んできた人15人・申込先着順

持 お薦め本1冊

申 9月18日(金) 9:00から直接、電話または申込フォームで



▲申込フォーム

高齢者のためのフレイル予防教室

ID P27493 申込 高齢介護課 ☎33-1864

フレイルは、健康な状態と要介護状態の間に位置し、身体的機能や認知機能の低下が見られる状態のことを指します。健康な人はフレイルにならないように、フレイルな人は健康に戻すためにご参加ください。

日 10月14日(水) 13:30～15:30

場 いそしぎ2階第1講習室

対 市内在住の65歳以上の人30人・申込先着順

講 明治安田生命保険社員

申 9月11日(金)～30日(水)に、電話で

パブリックコメント(市民意見)

ID P04405 広報広聴室 ☎33-1263 FAX32-4640

政策などの案と意見記入用紙は、担当課、タウンセンター、図書館などに配架する他、市ホームページに掲載します。

申 期間内に、担当課まで直接、郵送(当日消印有効)、ファクスまたは市ホームページの投稿フォームで

意見提出期間

9月15日(火)～10月14日(水)

政策などの案の題名	担当課
小田原市国民健康保険条例の一部改正等	保険課 ☎33-1845
小田原市営住宅条例等の一部改正	建築課 ☎33-1553
小田原市水道給水条例の一部改正	給排水業務課 ☎41-1233

募集

～健診結果が気になるあなたに～
カラダ改善プログラム

ID P42316

申込 健康づくり課

☎47-4723

血管や腎臓を守るための方法について、医師や健康運動指導士などの専門家による講義で、運動・栄養に関する知識を学びます(全6回)。

日 ①11月4日(水)②16日(月)③30日(月)、④12月14日(月)⑤21日(月)、⑥令和9年1月25日(月)

時 ①②14:00～16:00
③⑤⑥10:00～12:00
④10:00～13:00

場 保健センター大会議室 他

対 市内在住で、健診結果が気になる40歳以上の人30人程度・申込先着順

申 10月16日(金)までに、電話または電子申請システムで



▲電子申請システム

お口の健康スキルアップ教室

ID P25284

申込 高齢介護課

☎33-1864

「食事中にむせる」「口の中が渇く」といった症状や改善方法を学びます。

日 10月15日(木) 14:00～15:30

場 いそしぎ2階第1講習室

対 市内在住の65歳以上の人30人・申込先着順

持 筆記用具、手鏡

講 勝俣宗さん(歯科医師) 他

申 9月11日(金)～30日(水)に、電話で

認知症サポーター養成講座

ID P33877

申込 高齢介護課

☎33-1864

認知症への正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けする「認知症サポーター」を養成する講座です。

日 9月18日(金) 10:00～12:00

場 マロニエ集会室202

対 市内在住・在勤・在学の人30人・申込先着順

申 前日までに、電話または電子申請システムで



▲電子申請システム

図書館から歩いて行こう

小田原の遺跡探訪

申込 小田原駅東口図書館

☎20-5577

小田原の文化財や図書館にある発掘調査報告書の読み方など、考古学についての基本的な講義の後、天神山方面の遺跡を歩いて回ります。

日 10月18日(日) 10:00～12:00
※荒天時は講義のみ

集合 小田原駅東口図書館

解散 清閑亭前

対 小学5年生以上15人・申込先着順

持 飲み物、雨具、歩きやすい靴、服装

講 文化財課学芸員

申 10月1日(木)9:00から直接、または電話で

江戸の本を見てみよう

申込 小田原駅東口図書館

☎20-5577

江戸時代の人々は、どのような本を読んでいたのか、小田原や東海道に関する古い書物を実際に触れて学びます。

日 9月20日(日) 10:00～11:30

場 小田原駅東口図書館

対 小学5年生～中学生20人・申込先着順

講 日置貴之さん(明治大学教授)

申 9月11日(金)9:00から直接、電話または申込フォームで



▲申込フォーム

サクソスナイト！ vol.4

申込 小田原駅東口図書館

☎20-5577

今年節目を迎える名曲をサクソフォンとピアノで生演奏します。

日 9月27日(日) 18:30～19:45
※本の貸し出し、返却などは行いません。

場 小田原駅東口図書館

出 明城洸海さん(サクソフォン)、宮内未希さん(ピアノ)

定 40人・多数抽選

申 9月10日(木)9:00～13日(日)18:00に、直接、電話または申込フォームで
※当選者のみ、9月15日(火)に連絡



▲申込フォーム

小田原城菊花展への出品

申込 市観光協会

☎20-4192 FAX20-4194

「小田原城菊花展」に、自分が育てた菊花を出品しましょう。開催期間中、城址公園の会場に個人作品として展示します。

期 11月3日(祝)～15日(日)

場 城址公園本丸広場

申 10月1日(木)までに、住所・氏名・電話番号・出品数を電話またはファクスで
※作品花の受け渡しは、申し込み後に相談

関 観光課

農と食を介した
多世代交流の場づくり

ID P41054

地域政策課

☎33-1388

エディブル・スクールヤード・ジャパンによる、枝豆を収穫し味わう親子参加型のイベントです。多様な人々で交流し合いながら、場づくりの楽しさを体感できます。

日 10月17日(土) 10:00～12:00
※予備日10月18日(日) 10:00～12:00

場 酒匂小学校内の農園、酒匂・小八幡地区自治会連合公民館

対 市内在住の親子20組・申込先着順

申 9月30日(水)までに、申込フォームで



▲申込フォーム

企業・NPO・学校 パートナ
シップミーティングin県西

UMECO

☎24-6611

地域や社会の課題解決に向けて、企業・NPO・学校など多様な主体が、それぞれの強みを生かして連携し、相互に協力し合えるマッチングの機会を提供します。

日 10月4日(日) 13:30～16:30

場 UMECO会議室1～3

内 事例発表、ワークショップ

対 多様な主体の連携による地域課題の解決に関心のある人40人・申込先着順

申 9月1日(火)～27日(日)に、ホームページで

因 神奈川県、南足柄市、大井町、箱根町

関 地域政策課



▲UMECOホームページ

久野霊園合葬式墓地使用者

ID P39837

みどり公園課

☎33-1583

合葬式墓地は、一つの墓地の中に多数の焼骨を一緒に埋蔵する施設です。焼骨は、使用許可日から20年間は骨壺に入った状態で納骨室に埋蔵し、その後は納骨袋に入れ替えて合祀室に移します。

久野霊園区画墓地の使用者に限定して募集していましたが、市内に1年以上居住している市民を対象に募集します。詳しくはお問い合わせくだ

さい。

応募件数 50件

対 応募時点で市内に1年以上居住している人・多数抽選

費 焼骨1体当たり使用料60,000円(永年)、管理料10,000円(永年)

申 9月14日(月)～10月16日(金)に、市役所5階みどり公園課、または市ホームページにある申請書に必要な書類を添えて直接

市職員

ID P41745

職員課

☎33-1241

令和9年1月と4月に採用する職員を募集します。受験資格や申込方法など、詳しくは市ホームページにある「職員採用試験案内」をご覧ください。

職種	受験資格	採用予定人数
一般事務A (令和9年1月1日採用)	次の条件を全て満たす人 ・平成4年4月2日以降に生まれた人 ・大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校、専門学校、高等学校を卒業(修了)しており、申込時点で在学中でない人	若干名
一般事務B (令和9年4月1日採用)		若干名
消防職	平成8年4月2日以降に生まれ、別に定める条件(※)を満たす人	10人程度
土木技術	昭和62年4月2日以降に生まれ、専門課程を履修した人	5人程度
建築技術	昭和62年4月2日以降に生まれ、専門課程を履修した人	5人程度
建築設備技術	平成4年4月2日以降に生まれ、専門課程を履修した人	若干名
電気技術	平成4年4月2日以降に生まれ、専門課程を履修した人	若干名
技能労務職 (清掃・道水路作業など)	昭和62年4月2日以降に生まれ、準中型免許以上、車両系建設機械運転者、二級自動車整備士以上のいずれかを有する(見込む)人	若干名
病院一般事務 (市立総合医療センター勤務)	平成4年4月2日以降に生まれた人	若干名
栄養士 (市立総合医療センター勤務)	昭和61年4月2日以降に生まれ、管理栄養士の資格を有する(見込む)人	若干名

経験者対象通年募集

職種	受験資格	採用予定人数
土木技術/建築技術/建築設備技術/電気技術/保育士・幼稚園教諭	職種ごとに異なる ※詳しくは、市ホームページをご覧ください。	若干名

一般任期付職員

職種	受験資格	採用予定人数
栄養士 (令和8年度内で採用)	昭和61年4月2日以降に生まれ、栄養士の資格を有する人	若干名

募集

小田原球場の一般開放日

上府中公園管理事務所 ☎42-5511

11月の一般開放日は、15日(日)です。

11月の利用申し込み

申 9月1日(火)～20日(日)に、市ホームページの公共施設予約サービスで

※多数抽選

関 みどり公園課



▲公共施設予約サービス

歴史探究会

「板橋の文化人をめぐる」

ID P42321

申込 郷土文化館

☎23-1377

市内板橋には政財界に君臨した著名人が残した邸宅などが今でも残されています。それらを学芸員と共に巡り、板橋の歴史について理解を深めましょう。

日 10月10日(土) 10:00～12:00

集合 箱根板橋駅(小雨決行)

※荒天時は10月17日(土)に延期

対 高校生以上15人・申込先着順

申 前日までに、直接または電話で

郷土研究講座

「刀剣からみる小田原北条氏」

ID P42322

申込 郷土文化館

☎23-1377

小田原北条氏と刀剣とのつながりや、博物館で刀剣を見るポイントについて、小田原城天守閣学芸員から学びます。

日 10月24日(土) 10:00～12:00

場 観光交流センター

対 中学生以上25人・申込先着順

申 9月30日(水)までに、電話で

※空きがあれば市ホームページでお知らせします。10月1日(木)～前日に受け付け(申込先着順)

令和8年度自殺対策講演会 こどもの心に寄り添うために～SOSを見逃さないために、あなたにできること～

ID P25551

健康づくり課

☎47-4723 FAX 47-0830

日 10月15日(木) 13:30～15:00

(受け付け13:00～)

場 マロニエ集会室202

対 市内在住・在勤で小学校高学年～中学生の保護者や教職員など関わりのある人。こどもの不登校やひきこもり、自殺予防に関心のある人100人・申込先着順

講 和田正宏さん(はじめ塾3代目塾長、子どもと生活文化協会副理事長)

申 10月1日(木)までに、ファクス、または電子申請システムで

※定員に達しない場

合のみ当日先着順

で入場可



▲電子申請システム

小田原あんこ旅第4弾

あんことその仲間たち

申込 ガイド協会 ☎22-8800

日 9月25日(金) 9:30～12:30

集合 小田原駅西口旧三省堂前

内 市内のあんこやお茶、梅干し、お煎餅の銘店で買い物を楽しみながら巡ります。

定 30人・申込先着順

費 1,000円(「甘露梅」のお土産含む)

関 観光課

応急手当普及員講習

ID P23658

救急課 ☎49-4441

日 10月17日(土)・18日(日)・24日(土) 9:00～18:00

場 市消防本部

対 高校生以上(市消防本部管轄内に在住・在勤・在学の人) 20人・申込先着順

※3日間の講習全てに参加可能な人

費 6,400円(テキスト代)

申 9月15日(火)から電話で予約後、9月30日(水) 17:00までに、申請書を直接

秋の市民ハイキング

市スポーツ推進委員協議会

(スポーツ課内) ☎38-1149

小説「伊豆の踊子」の舞台となった天城路をバスを利用して散策します。

日 11月1日(日) ※雨天決行

集合 7:20小田原駅西口早雲公像下

解散 17:00小田原駅(予定)

場 踊子歩道 旧天城トンネル、河津七滝(歩行距離約6km)

定 80人・多数抽選

費 4,000円(保険料含む)

申 住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、往復はがき(9月25日(金)消印有効)で ※1枚4人まで

〒250-0866 中曽根263

秋の市民ハイキング担当宛

小田原シェイプアップチャレンジ

～お腹まわりのうきわ肉を外そう!～

ID P39603

申込 健康づくり課

☎47-4724

専門家による運動と栄養のレクチャーに加え、保健師の個別フォローアップで、腹囲の改善を目指す教室です。

日 10月2日(金)・9日(金)・23日(金)、11月13日(金)、12月4日(金)・18日(金) 13:30～16:30 (全6回)

場 いそしぎ2階第1講習室

※10月23日のみ保健センター3階大会議室

対 市内在住で腹囲が気になる40～69歳の人20人程度・申込先着順

持 室内履き、飲み物、タオル

※運動できる服装でお越しください。

申 9月7日(月)～25日(金)

に、電話または電子申

請システムで



▲電子申請システム

トレーニングルーム利用者

講習会(10月分)

申込 ①小田原アリーナ ☎38-1144

申込 ②スポーツ会館 ☎23-2465

①小田原アリーナ

日 毎週月曜日 14:00～15:00

毎週火曜日 11:00～12:00

毎週木曜日 19:00～20:00

毎週土曜日 19:00～20:00

毎週日曜日 11:00～12:00

※10月6日(火)・15日(木)・18日(日)・26日(月)・31日(土)を除く

対 高校生以上各日15人・申込先着順

申 9月15日(火) 9:00から直接または電話で

関 スポーツ課

②スポーツ会館

改修工事により、7月18日から臨時休館となっているため、トレーニング室の利用はできません。次回講習会は11月から再開する予定です。

関 産業政策課

イベント

9月12日(土)

救急フェスタ

ID P39983

救急課 ☎49-4441

9月9日は、救急業務と救急医療について理解を深める「救急の日」です。今年9月6日(日)～12日(土)を「救急医療週間」とし、市消防本部では、救急フェスタを開催します。

時 10:00～15:00 (雨天中止)

場 ダイナシティウエスト正面店頭

内 救急車と写真撮影(こども用の救急服の貸し出し有り)、救急車と資器材の展示など

9月23日(祝)

GREEN×EXPO 2027開催半年前記念イベントinかながわ

神奈川県GREEN×EXPO

推進本部室 ☎045-285-0637

神奈川県主催の記念イベントを実施します。当日はGREEN×EXPO 2027公式マスコットキャラクタートゥンクトゥンクも登場します。

時 10:00～17:00

場 ダイナシティウエスト

関 観光課



▲県ホームページ

9月23日(祝)

小田原×チュラビスタ青年交流事業報告会

ID P41641

文化政策課 ☎33-1703

時 13:00～14:00

場 ハルネ小田原うめまる広場

内 海外姉妹都市の米国カリフォルニア州チュラビスタ市との青年交流事業に参加した派遣青年4人が、チュラビスタ市の紹介や交流で学んだことなどを報告します。

※申し込み不要

9月26日(土)

おだわらSDGsデイ2026

ID P34825

企画政策課 ☎33-1404

SDGsが国連サミットで採択された9月25日に合わせ、SDGsの体感イベントを開催します。

時 10:30～15:30

場 ハルネ小田原うめまる広場

内 おだわらSDGsパートナーによるSDGs体感ブースなど

主 おだわらSDGs実行委員会

9月27日(日)

秋の交通安全キャンペーン

ID P42274

地域安全課 ☎33-1396

時 10:30～12:30

場 ハルネ小田原うめまる広場

内 ミニ白バイの展示や、ミニ制服の試着ができる他、こども免許証の発行、オリジナル反射板を作れる教室など

10月3日(土)

ローカルフードマルシェ with水曜どうでしょうキャラバン2026 in小田原

ID P42325

観光課 ☎33-1521

小田原ならではの食や食文化を市内外に発信することを目的に、地場産の農水産物などを味わえるイベントを開催します。また、会場では「水曜どうでしょうキャラバン2026in小田原」が開催されます。

時 10:00～16:00

場 城址公園二の丸広場

10月11日(日)

港の夜市大作戦

小田原地魚大作戦協議会

☎22-9227

小田原の魚を広く発信するため、小田原漁港では珍しい夜のイベントを開催します。小田原城や夕日を海から眺める漁船クルーズも開催します。

時 14:00～20:00

場 小田原漁港

関 水産海浜課

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

1枚300円

9月16日(水)発売!!

ハウジング・ジャンボ宝くじ

(公財)神奈川県市町村振興協会

イベント

10月12日(祝)
小田原ちょうちんまつり

市観光協会 ☎20-4192

時 12:00～20:00
(出店は11:00～20:15)

場 城址公園二の丸広場

内 小田原ちょうちん踊り、自治会みこしパレードなど

●小田原ちょうちん光アートフェア

市内の小学生が製作した手作りちょうちん約1,500個を展示します。

日 9月26日(土)～10月18日(日)
12:00～21:00
※点灯時間17:00～21:00

場 城址公園本丸広場

関 観光課

こども・子育て

10月の乳幼児健診

ID P14159 子ども若者支援課 ☎46-7025

事業名	対象・実施日など
4カ月児健診	8日(木)・28日(水)
1歳6カ月児健診	6日(火)・21日(水)
2歳児歯科健診	7日(水)・22日(木)
3歳児健診	1日(木)・20日(火)
8～9カ月児健診	取扱医療機関にて

※乳幼児健診の対象者には、個別に健診の日時をご案内します。

※状況により日程などを変更する場合があります。

3カ月のあかちゃんあつまれ！

ID P33977 子ども若者支援課 ☎46-7025

日 9月18日(金)14:00～15:00
(受け付け13:30～)

場 保健センター2階集団検診室

内 赤ちゃんの身体測定、親子ふれあい遊び講座、育児相談

対 令和8年6月生まれの第1子と親

持 母子健康手帳、バスタオル、おむつ、ミルク、着替え

※申し込み不要

ママパパ学級

ID P01994 子ども若者支援課 ☎46-7025

妊娠・出産・育児について学ぶ講座です。

●新生児の1日の生活(沐浴体験 他)

日 ①9月24日(木)②10月14日(水)
13:30～

場 保健センター2階集団検診室

対 妊娠20週以降の妊婦とパートナー(妊婦のみも可)各回12組程度・申込先着順

持 母子健康手帳、筆記用具、エプロン、バスタオル1枚、沐浴布・沐浴用ガーゼ各1枚、ベビー肌着・ベビー服2枚ずつ、ぬれたものを入れるビニール袋

申 ①9月17日(木)②10月7日(水)までに、電子申請システムで

電子申請システムで「ママパパ」と検索▶



定例イベント

尊徳記念館

ID P07325 尊徳記念館 ☎36-2381

●二宮尊徳生家いろり燗蒸

日 9月26日(土)、10月10日(土)
9:00～11:30

場 二宮尊徳生家

小田原宿なりわい交流館

ID P02188 申込 小田原宿なりわい交流館 ☎20-0515

●なりわい交流館お気軽まち歩きツアー

日 毎日①10:30(集合10:15)
②13:15(集合13:00)

定 10人・申込先着順

費 500円(小学生以下無料)

●小田原ちょうちん製作体験

日 毎週日曜日10:00～16:00
(最終受け付け15:00)

費 1,500円

●軒先市

日 9月12日(土)・26日(土)
10:00～15:00

●こども将棋ひろば

日 9月12日(土)10:30～12:00

定 10人・申込先着順

●袖ヶ浜ビーチクリーン&ウクレレコンサート

日 9月19日(土)9:30～12:00

定 30人

●東海道とかまぼこ通りの欲張りまち歩き

日 9月26日(土)
10:00～12:30

定 20人・申込先着順

費 1,000円

▲なりわい交流館

わんぱくらんど

わんぱくらんど ☎24-3189

●ふれあい動物園

日 9月12日(土)10:00～15:00
(12:00～13:00休憩)

※雨天中止

場 ふれあい広場

UMECO

UMECO ☎24-6611

●UMECO企画展

・動物愛護週間企画:猫の小さな命の大切さを訴える啓発展示&保護猫アート展

期 9月21日(祝)～26日(土)

・みんなで考えようミニ原爆展

期 9月30日(水)～10月4日(日)

・第18回鉄道資料展

期 10月6日(火)～20日(火)

場 多目的コーナー

・バリアフリー短歌展

期 10月3日(土)～16日(金)

場 ホワイエ

●アクティブサロン

・親子で楽しむハロウィーンワークショップ

日 10月3日(土)11:00～15:00

費 500円(材料費)

共 絵本と子育てラボ

※予約優先、当日参加可

場 活動エリア、交流エリア

※時間など詳しくはUMECOホームページをご確認ください。

▲UMECO

松永記念館

申込 郷土文化館 ☎23-1377

●茶室公開 ID P25001

日 9月13日(日)10:00～15:00

場 松永記念館茶室「葉雨庵」「烏薬亭」

●五感で味わう「うまみ茶」体験

ID P32247

日 9月22日(休) ①10:00～②11:00～③13:00～④14:00～⑤15:00～(各回30分)

場 松永記念館 老樺荘

内 「足柄茶」の最高級品評会出品茶を、蓋付きの茶器「蓋碗」を使って浸出温度や時間を変え、うまみを最大限に引き出して味わいます。

定 各回6人・申込先着順

費 500円

講 茶ラボあしがら

上府中公園

上府中公園管理事務所 ☎42-5511

●湘南オーガニックファーマーズマーケット

日 9月19日(土)、10月3日(土)

時 10:00～13:00

※荒天中止

●カミイチ(かみふなかクラフト市)

日 9月26日(土)
16:00～20:30

※荒天中止

▲カミイチ

小田原競輪

事業課 ☎23-1101

●場外開催

・共同通信社杯(GⅡ・富山) 他

期 9月18日(金)～21日(祝)

・岐阜記念(GⅢナイター) 他

期 9月26日(土)～29日(火)

・松阪記念(GⅢ) 他

期 10月1日(木)～4日(日)

・寛仁親王牌(GⅠ・弥彦) 他

期 10月9日(金)～12日(祝)

※ナイターは、3R以降(予定)は前売りのみ

▲小田原競輪

フラワーガーデン

ID P04133 申込 フラワーガーデン ☎34-2814

※月曜日休園(祝・休日の場合は開園し、翌日以降最初の平日が休園)

●みつばちのヒミツ展

期 9月12日(土)～27日(日)

●養蜂体験みつばちのヒミツ

日 9月26日(土)13:00～16:00

対 小学生12人(要保護者同伴・1人まで)・申込先着順

費 1,800円

申 9月12日(土)から、電話で

●オータムフェスタ

マリーゴールドなど季節の植物を使ったイベントです。

日 10月3日(土)・4日(日)・10日(土)・11日(日)・12日(祝)

●朝市(売切れ次第終了)

日 毎週日曜日10:00～15:00

●なるほど園芸講座

家庭の園芸植物の相談は11:30～12:00に「みどりの相談所」で受け付けます。

日 9月20日(日)10:30～11:30

講 大坪孝之さん(日本梅の会会長)

こども・子育て

片浦小学校説明会

ID P39459 教育指導課 ☎33-1682

申込 片浦小学校 ☎29-0250

少人数指導や特色ある教育活動を行う片浦小学校の令和9年度入学児童の募集について説明会を開催します。

日 10月2日(金) 13:30～15:40
※13:20受け付け開始
13:40授業公開
14:40説明会

場 片浦小学校

対 令和9年度に入学を希望する新1年生の保護者

申 10月1日(木)12:00までに、電話で※片浦小学校学区の人は、参加の必要はありません。

子ども環境教室

ID P42265 環境政策課 ☎33-1471

みんなの海を守る！海岸の砂から海洋プラスチックを探そう！海洋プラスチックについて楽しく学んだ後、海岸の砂から海洋プラスチックを探します。最後はみんなで海岸のごみを拾いながら、海を守るためにできることを考えてみましょう。

※県西2市8町共同事業です。

日 10月3日(土) 10:00～12:00

場 酒匂川河口海岸(白鷗中学校付近)

対 県西地域在住の小学3～6年生 20人(保護者同伴可)・多数抽選

講 プラごみゼロ チームおだわら

申 9月30日(水)までに、申込フォームで



▲申込フォーム

第2回電車お楽しみ会

ID P42141 中央図書館(かもめ) ☎49-7800

JR東日本の運転士や車掌と一緒に、電車の乗り方などを学べるイベントです。

日 9月27日(日)①10:30～12:00
②13:30～15:00

場 中央図書館(かもめ)2階集会室・創作室

内 こども駅長制服での記念撮影、きっぷの券売機や自動改札機の使い方体験、電車に乗る時のマナーが学べる紙芝居、電車デザインのしおり作りなど

対 未就学児～小学生と保護者 ※申し込み不要

※入退出自由ですが、場合によっては早めに受け付けを終了させていただく場合があります。

※来館時は、公共交通機関をご利用ください。

共 JR東日本 湘南伊豆事業本部 国府津乗務ベース

こどもの読書会

申込 小田原駅東口図書館

☎20-5577

『番ねずみのヤカちゃん』(リチャード・ウィルバー作)または『ゆかいな床井くん』(戸森しるこ作)、どちらかを読んで感想交流をします。

日 10月3日(土) 11:00～12:00

場 小田原駅東口図書館

対 テーマの本を読んできた小学生 15人・申込先着順

申 9月17日(木) 9:00 から直接または電話、申込フォームで



▲申込フォーム

あそびのひろば

ID P39633 子ども若者支援課

☎46-7025

日 10月22日(木) 10:00～11:30 (受け付け9:45～)

場 保健センター2階和室

内 親子ふれあい遊び講座、育児講話

対 令和8年2月～3月生まれの赤ちゃん と親10組・申込先着順

持 母子健康手帳、バスタオル、おむつ、ミルクなど

申 9月22日(休)～10月20日(火)に、電子申請システムで



電子申請システムで「子ども若者支援課」と検索▶

妊娠期から青壮年期の相談は「はーもにい」へ

ID P29355

おだわら子ども若者教育支援センター・はーもにい

日 毎週月～金曜日(祝・休日を除く)9:00～17:00

場 おだわら子ども若者教育支援センター・はーもにい

妊娠・育児に関する相談 子ども若者支援課 ☎46-6125	母子健康手帳の交付や育児の相談など、保健師・助産師が、妊娠期から安心して出産・育児に向かえるようサポートします。
こどもに関する相談 子ども若者支援課 ☎46-6763	こどもからの相談、子育て(18歳未満のこどもに関するもの)に関するさまざまな相談をお受けします。時間外の児童虐待相談は☎189にご連絡ください。
こどもの発達に関する相談 子ども若者支援課 ☎46-6787	主に就学前までのこどもの発達についての相談をお受けします。
就学相談 教育指導課 ☎46-6073	年長のこどもの小学校入学後の支援や環境について相談をお受けします。
教育相談 教育指導課 ☎46-6034	市内在住の小・中学生に関するさまざまな相談をお受けします。

ぴよぴよくらぶ

申込 ぴよぴよくらぶ・椎野

☎090-6303-0861

日 10月1日(木) 10:00～11:30 (受け付け9:45～)

場 マロニエ3階マロニエホール

内 実りの秋だ！バスの旅ごっこ(親子で楽しむ体操や工作)など

対 入園前のこどもとその家族

費 こども1人当たり200円(材料費)

関 子ども政策課

就学時健康診断

ID P36730 保健給食課 ☎33-1691

令和9年4月に小学校へ入学するこども(令和2年4月2日～令和3年4月1日生まれ)は、必ず就学時健康診断を受けてください。

会場や受付時間など詳しくは、9月中旬、こどもの住民登録をしている住所に保護者宛に送る「就学時健康診断通知書(入学前健康診断通知)」で確認してください。

子育て支援センター関連イベント

ID P02036

子ども政策課 ☎33-1874

マロニエ子育て支援センター ☎48-8698 おだぴよ子育て支援センター ☎20-5155

いずみ子育て支援センター ☎37-9077 こゆるぎ子育て支援センター ☎43-0251

●おしゃべりたいむ

助産師さんとお産のこと、子育てのこと何でもおしゃべりしましょう。

日 9月15日(火) 13:30～15:00

場 マロニエ **定** 4組

対 プレママから先輩ママまで

●赤ちゃんひろば

初めて子育てをする保護者と5カ月までの赤ちゃんの集まりです。

日 9月17日(木) 14:30～16:30

場 おだぴよ **定** 10組

●赤ちゃんデー

6カ月までの乳児限定ひろばです。

日 ①9月10日(木) 14:00～16:00

②9月24日(木) 13:45～15:45

③10月1日(木) 14:30～16:30

④10月8日(木) 14:00～16:00

場 ①④いずみ②マロニエ③おだぴよ

●ヨチヨチデー

7～11カ月の乳児限定ひろばです。

日 ①9月16日(水) 10:00～12:00

②10月8日(木) 13:45～15:45

③10月8日(木) 14:30～16:30

場 ①いずみ②マロニエ③おだぴよ

●すくすく赤ちゃんデー

0歳児と保護者の会です。妊婦さんや上の子も一緒に参加できます。

日 ①9月11日(金) 10:00～11:30

②10月9日(金) 10:00～11:30

場 こゆるぎ

●親子の絆づくりプログラムBP1

「赤ちゃんがきた！」

0歳児を初めて育てている母親のためのプログラムです。

期 10月2日～23日の毎週金曜日(全4回) 13:30～15:30

場 おだぴよ

対 市内在住の令和8年5月2日～8月2日生まれの第1子と母親

定 10組 **費** 1,100円(テキスト代)

●はれの日

お子さんの成長のことで不安を感じている親子のひろばです。

日 ①9月18日(金) 10:00～12:00

②9月28日(月) 10:00～12:00

③10月1日(木) 10:00～12:00

※①参加者同士のお話会(ボランティアも来ます)

②③親子で自由に遊べます。

場 ①③いずみ②マロニエ

●双子ちゃんデー

双子ちゃん親子で遊びましょう。

日 9月24日(木) 10:00～11:30

場 おだぴよ

●作ってあそぼう

親子で簡単な工作をしましょう。

日 9月29日(火) 14:30～16:30

場 おだぴよ **対** 未就園児の親子

●ことりおはなし会

日 10月10日(土) 10:30～11:30

場 おだぴよと東口図書館

●国際医療福祉大学子育て応援講座

日 9月29日(火) 10:15～11:15

場 マロニエ

内 イイヤヤ期のかかわり方

定 20組

●専門職相談日

①保育コンシェルジュ

②栄養相談

③小児科医師

日 ①9月15日(火) 13:30～15:30

②9月29日(火) 14:15～15:15

③10月6日(火) 10:00～11:30

場 ①いずみ②③マロニエ

定 ①②4組

※定員のあるイベントは、申込先着順です。参加希望の人は、各センターにお申し込みください。

子育て支援センター
イベント・講座情報▶



各種相談

- 市民相談<9月>
 ID P32283
 地域安全課
 ☎33-1383
 電話による予約について(一般相談は予約不要です)
 ※法律相談は相談日の2週間前の日の8:30から、行政書士相談は相談日前日の8:30~16:00、それ以外の相談は相談日当日の8:30から電話で受け付けます(先着順)。
 ※一般相談・心配ごと・法律は、祝・休日を除きます。

場 市役所2階地域安全課			
一般相談	離婚、相続など、日常生活上の一般的な相談	月～金曜日	9:00～12:00 13:00～16:00
心配ごと	家庭や地域で困ったこと、悩み事などに関する相談	毎週月曜日	13:30～15:30 (受け付け14:00まで)
法律 (2週間前予約)	離婚、相続、多重債務などの法律に関する相談	毎週水曜日	13:30～16:00
人権擁護	嫌がらせ、名誉毀損、プライバシーの侵害などに関する相談	8日(火)	13:30～15:30
司法書士	相続・贈与などの登記手続き、成年後見、遺言書の作成などに関する相談	10日(木)	13:30～15:30
税務	相続税・贈与税・譲渡に関する所得税などの税金に関する相談	15日(火)	13:30～15:30
行政	国・県・市への要望や苦情	17日(木)	13:30～15:30
宅地建物取引	不動産の売買など取引、賃貸借などに関する相談	24日(木)	13:30～15:30

場 マロニエ2階集会室202			
行政書士 (前日予約)	相続・遺言、成年後見、各種許認可申請などの作成・手続きに関する相談	19日(土)	14:00～16:00

- その他の相談
 場 市役所各担当窓口
- 消費生活相談
 ID P31297
 消費生活センター(市役所2階地域安全課内)
 ☎33-1777

消費者トラブルでお困りの人(事業者は除く)からの相談をお受けします。相談に当たっての留意事項は、市ホームページをご覧ください。
 日 月～金曜日(祝・休日を除く)
 9:30～12:00、13:00～16:00
- 若者に関する相談
 ID P10571
 子ども若者支援課
 ☎46-7292

社会生活や対人関係などについて悩む若者(30歳代まで)やその親からの相談をお受けします。
 日 毎週月～金曜日(祝・休日を除く)
 9:00～17:00
 場 おだわら子ども若者教育支援センター・はーもにい
- 経営改善相談
 ID P29883
 産業政策課
 ☎33-1757

各種制度の申請方法や経営計画・事業内容の見直しなど、中小企業診断士の資格を持つ専門家が市内の中小企業の相談を無料でお受けします(予約優先)。
 日 毎週水曜日(祝・休日を除く)
 9:00～17:00
 対 市内で事業を営む人または企業
- 女性相談
 ID P11082
 申込
 人権・男女共同参画課
 ☎33-1737

夫や親しい男性とのトラブル(DV)など、女性からの相談をお受けします(面談は予約制)。
 日 月～金曜日(祝・休日を除く)
 9:30～11:30、13:00～16:30
- 女性のためのキャリア相談
 ID P31383
 申込
 人権・男女共同参画課
 ☎33-1725

「再就職や転職したいけれど何から始めたらよいかわからない」「職場の人間関係」などの悩みをキャリアコンサルタントと一緒に考えましょう。
 日 月～金(祝・休日を除く)
 9:00～12:00、13:00～16:00
 (対面、電話とも事前の予約が必要です)
- 生活困窮者自立支援相談
 ID P18649
 福祉政策課
 ☎33-1892

「社会に出るのが怖い」「仕事の探し方が分からない」「将来が不安」など、生活や仕事でお困りの人の相談をお受けします(年齢制限はありません)。
 日 月～金曜日(祝・休日を除く)
 8:30～17:00
- 空き家相談
 ID P36513
 都市政策課
 ☎33-1307

空き家に関するさまざまな悩みに対し、専門家とも連携を図りワンストップで対応します。
 日 月～金曜日(祝・休日を除く)
 8:30～17:00
- 分譲マンション管理相談
 ID P12298
 都市政策課
 ☎33-1307

分譲マンション管理組合による規約見直し、大規模修繕(長期修繕計画)など運営全般の相談などをマンション管理士がお受けします(事前予約制)。
 日 第2金曜日
 13:30～16:30
 対 市内分譲マンションの管理組合の役員・区分所有者など

◆掲載されているイベントの情報は、8月17日時点の情報です。
 ◆各記事の詳しい情報は、市ホームページからご確認いただくか、担当課にお問い合わせください。

保健センターからのお知らせ

- がん集団検診
 ID P03391
 申込
 健康づくり課
 ☎47-4724 FAX47-0830

検診日	胃がん*	乳がん*	子宮頸がん ^{けい}
①9月29日(火)	○	○	○
②10月7日(水)	○	○	○

- 場 ①マロニエ②小田原アリーナ
 申 電話、はがき、ファクスまたは市ホームページ内の電子申請で「がん」と検索(申込先着順)
 ※時間や内容など、詳しくは健康カレンダーをご覧ください。
 ※乳がん検診は、マンモグラフィ併用検診(今年度40歳以上の偶数年になる女性・クーポンをお持ちの人が対象)です。
 ※胃がん検診は、胃がんバリウム検診です。
 ※託児有り(予約制)
- ▲電子申請システム

- まちなか健康相談(予約不要)
 ID P29379
 健康づくり課
 ☎47-4723

保健師などによる健康相談や、栄養士による栄養相談、測定(身長、体重、足指力、血圧、血管年齢、握力)を行います。健診結果などをご持参ください。
 日 9月18日(金)
 13:30～15:00
 場 梅の里センター2階大会議室

- みんなで市民体操「おだわら百彩」^{ひゃくさい}
 ID P25379
 申込
 健康づくり課
 ☎47-4723

- 日 9月16日(水)
 14:00～15:30
 場 いそしぎ2階トレーニングルーム
 定 15人程度・申込先着順
 持 室内履き、飲み物、タオル
 申 前日までに、電話または電子申請システムで
 ※体操ができる服装でお越しください。
- ▲電子申請システム

- 「すこやか健康コーナーおだわら」
 9月・10月健康・栄養相談会
 ID P23410
 健康づくり課
 ☎47-4723

血圧、血管年齢、脳年齢、骨健康度、身長、体重、体脂肪、握力の測定や相談ができます(栄養相談日は要予約)。栄養相談日にはみそ汁の試飲(数量限定)と塩分濃度測定ができますので自宅のみそ汁をご持参ください。

相談日	健康	栄養
9月25日(金)		○
10月 9日(金)	○	

時 9:00～16:00
 場 保健センター1階

- 保健所の相談と検査
 申込
 小田原保健福祉事務所
 ☎32-8000

- エイズ相談・検査
 日 9月17日(木)
 9:00～11:00
- 骨髄ドナー登録
 日 10月6日(火)
 受け付け11:00
- 医師による精神保健福祉相談
 日 9月15日(火)・29日(火)、10月8日(木)
 13:30～16:30
- 医師による認知症相談
 日 9月24日(木)
 13:30～16:30
- 療育歯科相談
 日 9月24日(木)
 9:00～15:30
- 場 小田原合同庁舎4階
 申 各前日(骨髄ドナー登録は16:00)までに、電話で
 関 健康づくり課

- 市民の料理教室
 食育サポートメイト(おだわら六彩会)
 ☎090-1651-3190 FAX43-2293

- 日 10月3日(土)
 10:00～13:00
 場 保健センター2階調理実習室
 定 24人・申込先着順
 費 500円
 申 ファクスで
 関 健康づくり課

休日・夜間急患診療カレンダー
 場 保健センター
 持 マイナ保険証または資格確認書

- 休日診療(日中)
 時 8:30～11:30
13:00～15:30
- 準夜間診療 ※内科・小児科のみ
 時 平日19:00～22:00
土・日曜日、祝・休日18:00～22:00
- 連絡先
 休日夜間急患診療所 ☎47-0823
 休日急患歯科診療所 ☎47-0825
 休日夜間急患薬局 ☎47-0826
- 休日・夜間の急患への病院案内
 かながわ救急相談センター☎#7119
 消防署 ☎49-0119
- 毎日、夜間の急患診療
 毎夜間、当直医の診療科と小児科の診療
 市立総合医療センター ☎34-3175

	内科 小児科 耳鼻咽喉科	眼科	歯科
9月13日(日)	○		○
20日(日)	○	○	○
21日(祝)	○		○
22日(休)	○		○
23日(祝)	○	○	○
27日(日)	○		○
10月4日(日)	○	○	○